



59 百八灯（下恩方町）
約2000本のろうソクを境内に立てて点火し、煩惱を拭い去るとともに豊作・家内安全を祈願する。御獄神社で4月中旬に行われている。

60 火渡り祭（高尾町）
例年3月第二日曜日に高尾山麓の祈禱殿前広場で行われる高尾山薬王院の行事。山伏などが家内安全・無病息災などを祈願し、火の上を次々に渡る。

61 南浅川の鯉のぼり（長房町）
毎年5月3～5日に行われる長房ふれあい端午まつりでは、南浅川をはさんで千匹の鯉のぼりが泳ぐ。



建築物の景



62 小泉家屋敷（鎌水）
明治11年に建てられた入り母家造りかやぶき屋根の民家。当時の養蚕農家の様子をよく伝え、裏山を含めて有形民俗文化財に指定されている。

63 甲州街道の老舗（八幡町ほか）
往時の繁栄を感じさせる土蔵造りなどの老舗が現在も甲州街道沿いに何軒か残っている。

64 サイエンスドーム八王子（大横町）
直径21mのプラネタリウムドームなど、見て、触れて、遊びながら科学が学べる市の文化施設。

65 下恩方の酒造場（下恩方町）
八王子の地酒の醸造元のひとつ。江戸時代末期に創業。



68 八王子セミナーハウス（下柚木）
大学のための新しい学問研究の場として昭和40年7月に開館した。現在では一般開放されている。

69 高尾駅駅舎（高尾町）
全国的にも珍しい木造の駅舎。高尾山の表玄関として、年間を通して観光客で賑う。



70 高尾山麓の老舗（高尾町）
山麓には高尾山登山客へのみやげ物屋などの古い建物が残っている。

71 中央大学（東中野）
昭和53年開設。約2万4千人の学生が通う。

72 東京工科大学（片倉町）
昭和61年開設。約36万㎡の敷地には、大学・専門学校がある。

73 東京都立大学（旧東京都立大学）（南大沢一丁目）
平成3年4月、目黒区より移転開設した。

66 スクエアビル（旭町）
八王子駅前の再開発ビル。多くの人々に賑わっており、八王子の新しいランドマークとなっている。

67 創価大学（丹木町一丁目）
昭和46年開校。総面積約81万㎡の広大なキャンパスを持つ。





74 東京薬科大学（堀之内）
昭和51年開設。自然に囲まれた煉瓦造りの校舎と薬用植物園、自然池などがある。



75 八王子市役所（元本郷町三丁目）
昭和58年に完成した事務棟10階、議会棟5階建ての庁舎。

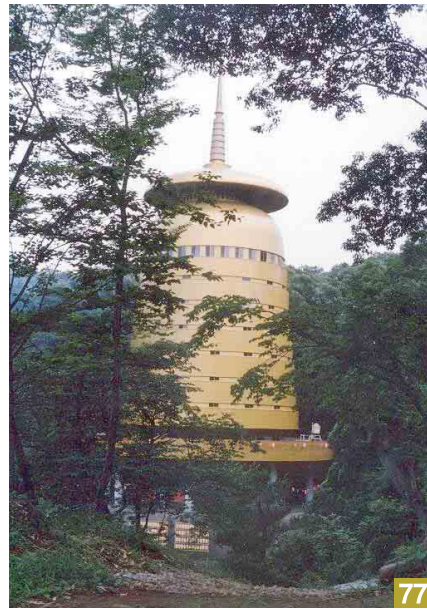


76 ベルコリーヌ南大沢（南大沢五丁目）
南欧の山岳都市をイメージした多摩ニュータウンの住宅。景観に優れた建築物として表彰された。



77 みころも霊堂（狭間町）
労働災害で殉じた人々のための慰霊堂。周辺は御衣公園と呼ばれており、菅原道真の像などがある。

78 やまゆり館（川口町）
公民館、図書館、市民センターが集めた市の複合施設。平成9年に開館した。



77

**81 高尾山ケーブルカー
清滝駅前（高尾町）**
日本一の急勾配を誇る高尾山ケーブルカーの麓、清滝駅周辺は登山者などで常に賑う。



81

82 多摩都市モノレール
平成12年1月に上北台～多摩センター間が全線開通。多摩地域を南北に結ぶ新しい交通手段となっている。



82

83 中央自動車道
調布～八王子間が昭和42年に開通。週末には多くの車が甲州・信州方面の観光地などへ向かう。



83



85



87

85 八高線沿線
ローカル線の雰囲気沿線にはのどかな景色も残っており、写真撮影に来る人も多い。平成8年に電化された。

86 マルベリーブリッジ（旭町）
八王子駅北口の新しい立体広場。駅ビルと一体となって新たな都市空間を創り出している。



86



88

87 みずぎ通り
甲州街道の八日町交差点から北へ入る通り。4月～5月には紅白のハナミズギが咲く。

88 南大沢・輪舞橋
（南大沢二・四丁目）
「太陽と月の出会い橋」をコンセプトにデザインされた南大沢駅近くの大きな丸い歩道橋。

みち・まちかどの景



79

79 桑並木通り
八王子駅からまっすぐ北に伸びる幅30mの大通り。沿道には商業ビルや業務ビルが建ち並び、周辺は活気に満ちている。

80 甲州街道
追分から高尾まで続く768本のイチヨウの並木道。日本三大並木の一つといわれ八王子のシンボルとなっている。



80